

戦 評

2017. 6. 24

インターハイ埼玉県予選決勝リーグ1回戦

	19-18	
昌平 73	17-10	59 川口北
	18-14	
	19-17	

第1P 立ち上がり両チームともマンツーマンディフェンスでスタート。昌平は#6のゴール下シュート、#8のドライブインや3P中心で得点を重ねていく。一方川口北は動きの中から#5の3P・速攻からレイアップシュートで得点を重ねた。中盤両チームともに一進一退の攻防19-18昌平1点リードで終了。

第2P 序盤昌平は#6の3連続リバウンドシュート、#8の3Pで得点差を10点差にひろげた。流れを止めたい川口北はタイムアウト。タイムアウト後どうにか点差を縮めたい川口北だが昌平の堅い守りにシュートが決まらずリバウンドも#6に支配されて前半は35-28の昌平8点リードで終了。

第3P 追い上げたい川口北は序盤#5、#9の合わせのプレーでのゴール下シュート、ミドルシュートで得点する。昌平は#7、#12の3P、#8の3P・ドライブイン、#8から#6への絶妙なゴール下へのパスで得点を重ね54-42の12点リードで終了。

第4P なかなか得点差を縮められない川口北に対して、昌平は#6のアーリーウープ、#15とのハイロープレーで得点する。川口北はタイムアウト取り、ディフェンスを2-2-1のオールコートプレスに変えて追い上げをはかる#11のスティールからのレイアップ、#7のミドルシュートが決まったが、昌平は#8を中心に落ち着いたボールさばきでゲームをコントロールして最後は73-59で辛くも昌平が決勝リーグ1勝をあげた。

大久保 英人